

Inheriting and recreating the classics

Liang Yaxuan solo exhibition

入場無料

梁亞旋展

古典から再構築へ

1/18²⁰²¹月

…1/23^土

Bumpodo 10:00 ~ 18:30
GALLERY (最終日のみ ~ 17:00)

文房堂ギャラリー

千代田区神田神保町 1-21-1 文房堂ビル 4F

🎬 ワークショップ動画配信!

「古典籍の“面白い顔”が仮面になる！」ワークショップの動画を、会期中に国文学研究資料館 YouTube チャンネルより配信します。詳細は SNS 等よりお知らせいたします。」

主催 国文学研究資料館
助成 文化庁／独立行政法人日本芸術文化振興会
お問い合わせ先 nijl_arts_initiative@nijl.ac.jp

梁亜旋 展

古典から再構築へ

入場無料

2021
1/18(月) - 1/23(土)

文房堂ギャラリー 10:00 ~ 18:30
(最終日のみ ~ 17:00)

Liang Yaxuan

Inheriting and recreating the classics

For me, as a person who is hypersensitive from all sorts of information, driven by social ideologies and driven by new trends, there are many times in my life when I often feel suffocated. I seek to make the paint bubble up like a meringue, and after it dries, the countless pore-like structures become a layer of air, allowing the work to breathe. Feeling the opposition between the freedom and oppression of human beings in society, I can feel my own existence between exhalation and inhalation. I have been influenced by Japanese and Chinese religious, classical paintings, folk arts. Therefore, by adding modern elements to the ancient concept of "Anatta" in Buddhism, my works represents the meaning of spirituality and the pursuit of freedom in art. By borrowing the concept of "Anatta", I hope to find a connection between my work and tradition as well as history.

Since July 2018, I have been participating in the NIJL Arts Initiative, through the workshops I have been exposed to all genres of classical books, and I have been honestly amazed by the bold compositions and bright, contrasting, vivid colors of the works in those classic books. In an attempt to find a personal style of expression to connect my own works with these classic books, I hope to feature classic elements in my works but not looks like traditional art in the way we are used to, but form a new style of expression by deconstructing, revealing and reconstructing. By associate with the established iconography, I want to communicate with traditional art through my own works. In this communication, I would like to not only express my respect for traditional art, but also my will to innovate.



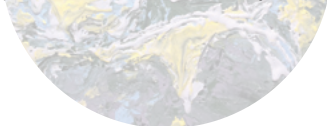
梁亜旋 リョウ アセン

現代芸術家

中国生まれ。2017年東京藝術大学美術学部先端芸術表現科大学院修士課程修了。宝塚大学東京メディア芸術学部元助教授。アートプロジェクト「Re-creation of Asian Traditional Arts Project(RATAP)」創立者。現在はアーティストとして活動しながら、アジアの伝統民間芸術に関する保護と研究も熱心に行う。主な展覧歴：ブランドコラボ展「MIND SHINE」(広州 THE AURA | 2020)、個展「FUSION&CRASH」(銀座第7ビルギャラリー | 2019)、「五光十色展」(東京都健康プラザハ イジア | 2019)、「UNDER THE SURFACE 五人展」(Tokyo Art Studio Dungeon | 2016)など。

社会のイデオロギーに駆り立てられ、流行に影響され、様々な情報に過敏な私は、これまでも生活に息苦しさを感じることがありました。絵具をメレンゲのように泡立て、乾かすと無数の気孔ができ、それは空気の層になり、作品が呼吸できるようです。人間の自由と抑圧の対立を感じながら、私は「呼」と「吸」の間に、自分の存在を実感することができます。日本と中国の宗教信仰、古典絵画、民芸品に影響を受け、仏教の「無我」という古き良き概念に現代的要素を加えて、芸術における精神性や自由への追求を描いています。「無我」の概念を借りることで、自身の作品と伝統、歴史とのつながりを見出せると良いと思っています。

2018年の7月から、「ないじえる芸術共創ラボ」に参加して、日本文学とのワークショップを通じて、あらゆるジャンルの古典籍に触れることができ、それらの大胆な構図と、明るくてコントラストの強い、鮮やかな色彩表現の作品に素直に驚きました。古典籍と自身の作品を繋ぐ独自の表現方法を模索していますが、古典らしくない古典、つまり私たちが思い描いているような伝統的な芸術ではなく、伝統的表現を解体、還元、さらに再構築することにより、古典的な要素を作品に際立たせたいと望んでいます。その既成の図像に対する連想を利用し、自らの作品を伝統的美術と対話させようと思いました。その対話の中に、伝統的美術へのリスペクトとその反面、革新の意味も表したいと考えています。



Bumpodo GALLERY

文房堂ギャラリー

〒101-0051 千代田区神田神保町 1-21-1 文房堂ビル 4F

Tel: 03-5282-7941 (会場直通 : 会期中のみ使用可能)

Tel: 03-3291-3445 (ギャラリー事務所)

<http://www.bumpodo.co.jp/>

* ギャラリーへは階段がございませんので、エレベーターをご利用下さい。

「神保町」駅 (東京メトロ半蔵門線、都営三田線、新宿線) A7 出口徒歩 3分

JR「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口徒歩 10分



▶ ワークショップ動画配信!

「古典籍の“面白い顔”が仮面になる！」

出演: 梁亜旋・有澤知世 (国文学研究資料館特任助教 / 古典インタプリタ)

「古典籍の“面白い顔”が仮面になる！」ワークショップの動画を、会期中に国文学研究資料館 YouTube チャンネルより配信します。詳細は SNS 等よりお知らせいたします。

主催 国文学研究資料館

助成 文化庁 / 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ先 nijl_arts_initiative@nijl.ac.jp

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大予防について

- ・マスクは必ず着用してご来場ください。・ご来場時、入り口に設置してある消毒液で手指の消毒をお願いします。・咳エチケットにご協力ください。
- ・発熱や風邪症状 (せき・のどの痛みなど) がある方や体調がすぐれない方は、ご来場をお控えください。・会場では他のお客様と間隔をあけてご鑑賞ください。

信いえる芸術共創ラボ

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館

日本文化庁
JAPAN CULTURAL EXPO
文房堂

令和2年度日中文化交流プロジェクト